

トワイライトタイム

ザ・プラターズ（1953年結成されたアメリカ黒人のコーラスグループ）は、私の若かりし頃に「オンリー・ユー」「煙が目にしみる」で一世を風靡している。数々のヒット曲の中に私の好きな「トワイライトタイム（日の出前や日没後の薄明かりのこと）」がある。

日常生活の中で夕日が沈んでから真っ暗な夜になるまでの限られた短い時間帯を記憶している。一日の仕事が終わりトワイライトタイムとなると、サラリーマン・OLをはじめ仕事人は肉体的に精神的に解放される。それがトワイライトタイムなのだ。

神戸港のハーバーランドから中突堤にかけて、この時間帯は多くの人に最高に美しさを演出してくれる。何とロマンチックな光景であろうか。この日に私は家族から誘われて港内の小さな観光船に乗った。神戸は私の生まれ故郷。珍しくも何もなかった。しかし普段は陸から海を見る景色には慣れているものの、視点を変えて海から陸を見ると不思議な新鮮さを感じてくる。



六甲山脈をバックに高層ビルをはじめ数々のビルから放たれる色とりどりの光。ふと西の空を見てみるとかすかながら薄く染まる夕日が残っていた。そこへ濃い青い空が覆いかぶさろうとしていた。これから楽しい夜が始まろうとしているのだ。

撮影 2012年夏

